

# NSKリニアガイド™ ミニアチュアシリーズ PU型 / PE型

半導体や医療機器に最適な ミニアチュアリニアガイド



### ミニアチュアシリーズ PU型/PE型

# 滑らかな作動と軽やかさ 進化したNSKリニアガイドミニアチュアシリーズ

NSKリニアガイドミニアチュアシリーズ LU型/LE型の優れた DNA を受継ぐ新世代 PU型/PE型。動摩擦特性の向上と好音質で滑らかな作動性を実現。さまざまな用途に対応する新設計のリニアガイドです。



#### 1.作動性

鋼球の滑らかな循環により、高作動性を実現します。

#### 2. 軽量

スライダ本体の一部に樹脂材を採用して、スライダを約 20% 軽量化しています(従来品\*比)。 \* ミニアチュアシリーズ LU型/LE型

#### 3. 好音質

循環部に樹脂材を採用し、 金属同士の衝突音の要因を削減しました。

#### 4. 低発塵

従来品に対し発塵を抑えた設計としました。

#### 5. 優れた防塵性

レール側面とスライダ内壁のすきまを小さくして 異物の侵入を防ぐ構造としました。

#### 6. 高耐食性

耐食性の高いマルテンサイト系ステンレス鋼を標準採用。高い耐食性で応えます。

#### 7. 取扱いが容易

スライダをレールから抜いてもボールが脱落しない安心設計です。

#### 8. 長期メンテナンスフリー

潤滑ユニット「NSK K1™」の装着が可能。長期メンテナンスフリーを実現しています。

#### 9. 短納期対応

レールとスライダのランダムマッチング品をシリーズ化。 更なる短納期対応が可能になりました。



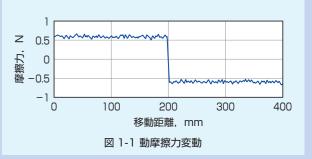
# ミニアチュア幅広タイプ PE 型 (LE型と取付互換) PEO9TR

#### 滑らかな作動性

循環部を樹脂材とすることで、鋼球の循環に最適な 形状を作り出すことができ、滑らかな作動性を実現 しています。

測定条件: 油潤滑(VG68)

送り速度 1 000 mm/min ロードセル定格容量 5 N

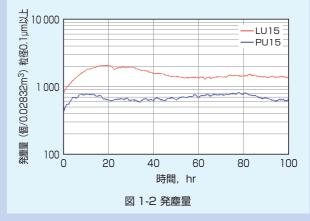


#### 少ない発塵量

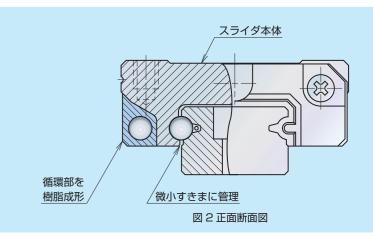
循環部を樹脂材で構成した PU型/PE型は、従来品の金属製循環部に比べ、循環部からの発塵が抑制されます。

測定条件: グリース潤滑 (LG2)

送り速度 600 mm/min ストローク 200 mm





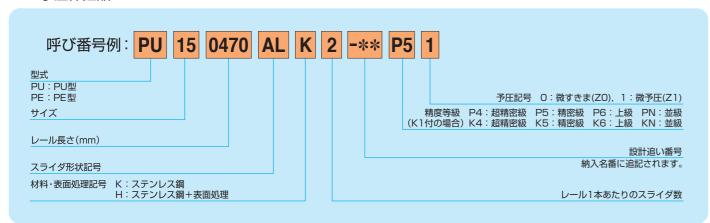


### 半導体製造装置や医療機器等の最先端精密ステージに!!——NSKリニアガイド™ミニアチュアシリーズPU型/PE型

# ② 呼び番号

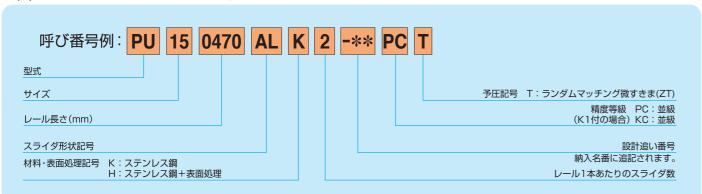
呼び番号は仕様確定前の照会用としてもご使用ください。NSKに見積り、仕様検討などを依頼される場合には設計 追い番号を除く呼び番号でご指示ください。

#### 2.1 予圧保証品

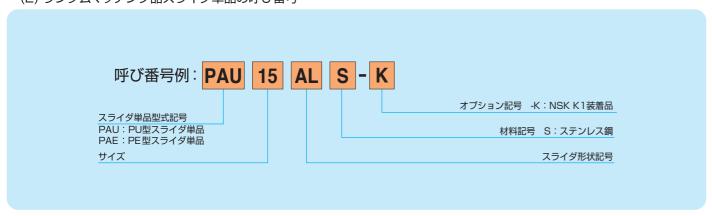


#### 2.2 ランダムマッチング品

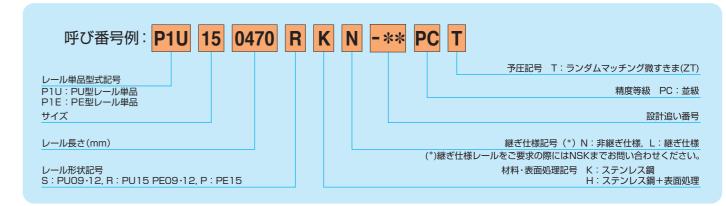
(1) レール、スライダ組立品の呼び番号



(2) ランダムマッチング品スライダ単品の呼び番号



(3) ランダムマッチング品レール単品の呼び番号



NSK直動案内即納システム Click!Speedy™では新しい呼び番号を用意しています。 呼び番号の詳しい内容については、Click!Speedy 総合カタログ: CAT No.3191 をご参照ください。

# 3. 精度規格

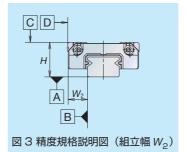
精度等級は、予圧保証品として超精密級 P4、精密級 P5、上級 P6、並級 PN の 4 等級、ランダムマッチング品として並級 PC があります。予圧保証品の精度規格を表 1 に、ランダムマッチング品の精度規格を表 2 に示します。

表1 予圧保証品の精度規格

精度等級項目	超精密級 P4	精密級 P5	上級 P6	並級 PN
		1 0	. •	
組立高さH	± 10	± 15	± 20	± 40
組立高さ Η の相互差	5	7	15	25
(一対レールのスライダ全数)				
組立幅寸法 W <sub>2</sub> 又は W <sub>3</sub>	± 15	± 20	± 30	± 50
組立幅寸法 $W_2$ 又は $W_3$ の相互差	7	10	20	30
(基準側スライダ全数)				
A面に対するC面の走り平行度 B面に対するD面の走り平行度	表	3、図3、	図 4 参照	

表2 ランダムマッチング品の精度規格 単位: µm

スー ファブー・ブブラブ mionin	
精度等級 項目	並級 PC
組立高さH	± 20
組立高さ H の相互差(同一レール)	15
組立高さ H の相互差(複数レール)	30
組立幅寸法 $W_2$ 又は $W_3$	± 20
組立幅寸法 $W_2$ 又は $W_3$ の相互差	20
(基準側スライダ全数)	
A面に対する C面の走り平行度 B面に対する D面の走り平行度	表3、図3、図4参照



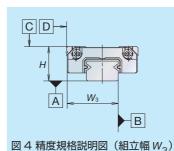


表3 走り平行度

単位	:	μm
----	---	----

精度等級	予圧保証品				ランダム マッチング品
レール全長 (mm)	P4	P5	P6	PN	PC
を超え ~50 以下	2	2	4.5	6	6
50~ 80	2	3	5	6	6
80~ 125	2	3.5	5.5	6.5	6.5
125~ 200	2	4	6	7	7
200~ 250	2.5	5	7	8	8
250~ 315	2.5	5	8	9	9
315~ 400	3	6	9	11	11
400~ 500	3	6	10	12	12
500~ 630	3.5	7	12	14	14
630~ 800	4.5	8	14	16	16
800~1 000	5	9	16	18	18
1 000~1 250	6	10	17	20	20

3 NSK NSK 4

### ミニアチュアシリーズ PU型/PE型

# 4.

### 予圧荷重と剛性

予圧は、予圧保証品として微予圧 Z1 と微すきま Z0 の 2 種類、ランダムマッチング品として微すきま ZT があります。 予圧保証品の予圧荷重と剛性を表 4 および表 5 に示します。

表4 予圧保証品の予圧荷重と剛性(PU型)

	形式	予圧荷重 (N)	剛性 (N/µm)
	形式	微予圧 (Z1)	微予圧 (Z1)
	PU09TR	0~10	30
標準形	PU12TR	0~17	33
	PU15AL	0~33	45
	PU09UR	0~14	46
高荷重形	PU12UR	0~25	52
	PU15BL	0~51	75

#### 表5 予圧保証品の予圧荷重と剛性(PE型)

	π. <del>-</del>	予圧荷重 (N)	剛性 (N/µm)
	形式	微予圧 (Z1)	微予圧 (Z1)
	PE09TR	0~37	61
標準形	PE12AR	0~40	63
	PE15AR	0~49	66
	PE09UR	0~54	86
高荷重形	PE12BR	0~59	97
	PE15BR	0~75	114

微すきま ZO はすきま(O  $\sim$  3  $\mu$ m)となりますので、予圧荷重はゼロです。 ランダムマッチング品のすきま量を表 6 および表 7 に示します。

#### 表6 ランダムマッチング品のすきま量(PU型)

単位:µm

		形式	微すきま ZT
		PU09TR	
標準	標準形	PU12TR	3以下
		PU15AL	
	高荷重形	PU09UR	
高荷		PU12UR	5以下
		PU15BL	

#### 表7 ランダムマッチング品のすきま量(PE型)

単位:μm

		-μ- κιιι
	形式	微すきま ZT
	PE09TR	
標準形	PE12AR	3以下
	PE15AR	
	PE09UR	
高荷重形	PE12BR	5以下
	PE15BR	



### 取付面の肩の高さと隅の形状

リニアガイド取付面の肩(側面の突きあて)の高さおよび、隅の形状を図5、図6、表8、表9に示します。

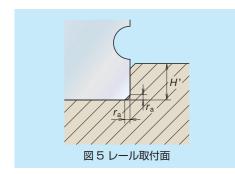


表8取付面の肩の高さと隅の形状(PU型)

単位:mm

•						
形式	隅の半径(最大)		肩の高さ			
形式	<b>r</b> a	$r_{\rm b}$	H'	H"(*)		
PU09	0.3	0.3	1.9	2.6		
PU12	0.3	0.3	2.5	3.4		
PU15	0.3	0.5	3.5	4.4		

(\*)H" は表 13の T 寸法にもとづく最小推奨値です。

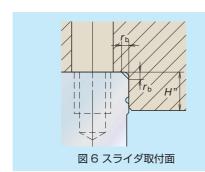


表9取付面の肩の高さと隅の形状(PE型)

単位:mm

形式	隅の半径	圣(最大)	肩の高さ		
形式	<b>r</b> <sub>a</sub>	r <sub>b</sub>	H'	H"(*)	
PE09	0.3	0.3	3.5	2.8	
PE12	0.3	0.3	3.5	3.2	
PE15	0.3	0.5	3.5	4.1	

(\*)H" は表 14の T寸法にもとづく最小推奨値です。

### ◯ 潤滑

グリースの選定: PU型/PE型に適するグリースの代表例を表 10 に示します。なお、ミニアチュアシリーズでは PS2 グリースを標準グリースとして採用しています。

#### 表10 グリースの種類

NSKグリース コード	増ちょう剤	基油	基油動粘度 mm²/s(40 ℃ )	使用温度範囲 ℃	用途・特長
PS2	リチウム系	合成油 + 鉱油	15	-50 ∼ 110	低温特性、作動性に優れた高速軽荷重用グリース
LG2	リチウム系	鉱油 + 合成炭化水素油	30	-20 ~ 70	クリーン環境用低発塵グリース
LGU	ウレア系	合成炭化水素油	100	-30 ∼ 120	高温・クリーン環境用低発塵グリース

長期メンテナンスフリー:潤滑ユニット NSK K1 の装着によって、長期メンテナンスフリーを実現します。

NSK K1 保護カバー

厚さ $V_{o}$ 

0.5

0.5

0.6

0.5

0.5

0.6

I 枚の厚さ V.

2.7

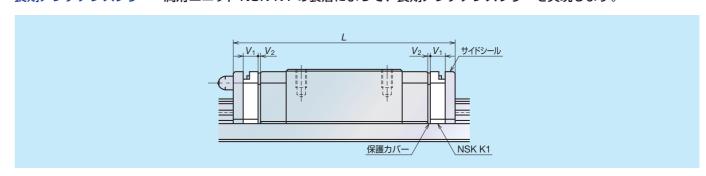
3

3.5

2.7

3

3.5



#### 表11 NSK K1 装着時寸法 (PU型)

スライダ

30

35 43

41

48.7

61

スライダ長さん

36.4

42

51.2

47.4

55.7

69.2

形式

PU09TR

PU12TR

PU15AI

PU09UR

PU15BL

高荷重形 PU12UR

表12 NSK K1 装着時寸法(PE型)

単位:mm

					単位:mi
	形式	標準 スライダ 長さ	NSK K1 2 枚装着 スライダ長さ <i>L</i>	NSK K1 1 枚の厚さ V <sub>1</sub>	保護カバー 厚さ V <sub>2</sub>
標準形	PE09TR	39.8	46.8	3	0.5
	PE12AR	45	53	3.5	0.5
	PE15AR	56.6	66.2	4	0.8
	PE09UR	51.2	58.2	3	0.5
高荷重形	PE12BR	60	68	3.5	0.5
	PE15BR	76	85.6	4	0.8
	標準形高荷重形	PE09TR PE12AR PE15AR PE09UR 高荷重形 PE12BR	形式 スライダ 長さ PE09TR 39.8 PE12AR 45 PE15AR 56.6 PE09UR 51.2 高荷重形 PE12BR 60	形式 スライダ 2枚装着 長さ スライダ長さ L PE09TR 39.8 46.8 PE12AR 45 53 PE15AR 56.6 66.2 PE09UR 51.2 58.2 高荷重形 PE12BR 60 68	## R 式 スライダ

NSK K1 装着時のスライダ長さ=("標準スライダ長さ")+("NSK K1 1 枚の厚さ"  $V_1 \times$  NSK K1 枚数)+("保護カバー厚さ"  $V_2 \times$  2)となります。

# 7.防

標準形

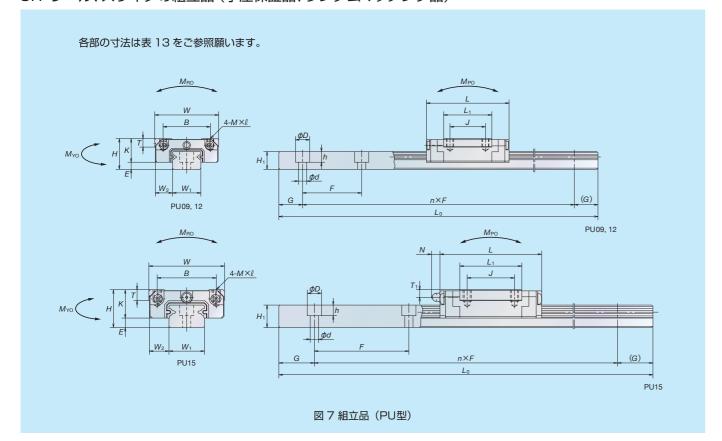
サイドシール:スライダ両端面に標準装備です。

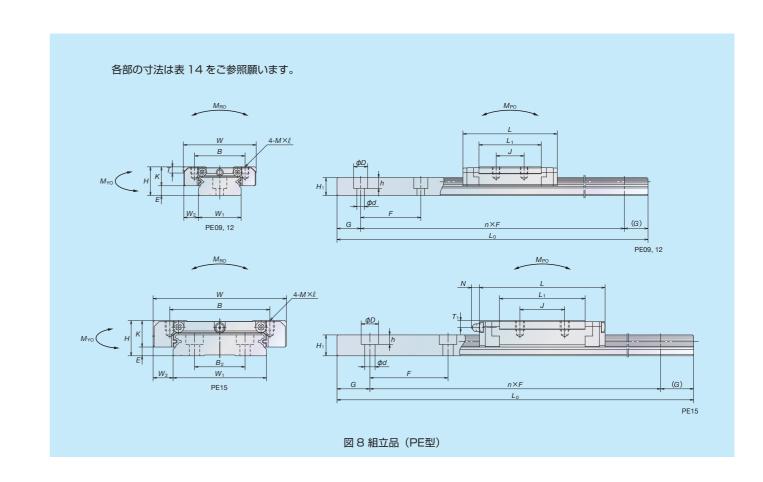
アンダーシール機能:レール側面とスライダ内壁のすきまを小さくし、異物の侵入を防ぐ構造としました。

# 8用途

- ●高作動性・低発塵であることから、液晶製造装置、基板製造装置に、
- ●軽量・低発塵であることから、半導体製造装置(マウンター、ダイボンダー、露光装置)に、
- ●好音質・優れた防塵性であることから、医療機械、各種精密ステージ等に、好適です。

#### 9.1 レール、スライダの組立品(予圧保証品、ランダムマッチング品)





#### 表13 寸法表(PU型)

単位:mm

	刹	且立品寸法	法					スラ	イダ寸法									レール寸法				基本定格荷重										
TT/	高さ			幅長さ取付穴							給朋	訂穴		レール幅	レール高	ピッチ	取付ボルト穴	G	最大長さ	動物	定格	静定格		į	浄モーメント	(N·m)		スライダ	レール			
形式																				[50km] [100km]		$C_0$	M <sub>RO</sub>	$M_{PO}$		M <sub>YO</sub>						
	Н	E	$W_2$	W	L	В	J	M×ピッチ×ℓ	L <sub>1</sub>	K	T	穴径	T <sub>1</sub>	N	$W_1$	$H_1$	F	$d \times D \times h$	(参考)	L <sub>0max</sub>	C <sub>50</sub> (N)	C <sub>100</sub> (N)	(N)		(1個)	(2個密着)	(1個)	(2個密着)	(g)	(g/100 mm)		
PU09TR	10	2.2	5.5	20	30	15	10	M3×0.5×3	19.6	7.8	2.6	_			0	5.5	20	3.5×6×4.5	7.5	600	1 490	1 180	2 150	9.90	6.10	41.0	6.10	41.0	16	35		
PU09UR	10	2.2	5.5	20	41	13	16	IVIOXU.DXD	30.6	1.0	2.0		_		9	5.5	20	3.38084.3	7.5	000	2 100	1 670	3 500	16.2	15.6	88.0	15.6	88.0	25	33		
PU12TR	10	2	7.5	27	35	20	15	M3×0.5×3.5	20.4	10	3.4				10	7.5	25	3.5×6×4.5	10	800	2 830	2 250	3 500	21.1	11.4	73.5	11.4	73.5	32	65		
PU12UR	13	3	7.5	21	48.7	20	20	IVIOXU.OXO.O	34.1	10	3.4	_	-	_	12	7.5	20	3.3x0x4.5	10	000	4 000	3 150	5 700	34.5	28.3	174	28.3	174	53	05		
PU15AL	16	1	0.5	20	43	25	20	M3×0.5×5	26.2	12	4.4	ø 3	3.2	(2.6)	15	0.5	40	3.5×6×4.5	15	1 000	5 550	4 400	6 600	49.5	25.6	190	25.6	190	59	105		
PU15BL	10	4	8.5	32	61	25	25	C×C.U×SIVI	44.2	12	4.4	Ø 3	3.2	(3.6)	15	9.5	40	3.3×0×4.3	15	1 000	8 100	6 400	11 300	84.5	69.5	435	69.5	435	100	105		

備考) 基本定格荷重は ISO 規格 (ISO14728-1、14728-2) に準拠したものとなっています。

 $C_{50}$ : 定格疲れ寿命が 50km となる基本動定格荷重  $C_{100}$ : 定格疲れ寿命が 100km となる基本動定格荷重

#### 表14 寸法表 (PE型)

単位:mm

及「中的公及(FC至)																															
	組	立品寸	法		スライダ寸法													基本定格荷重									量				
W/-12	高さ			幅	長さ 取付穴						給服	給脂穴		レール幅	レール高		ピッチ	取付ボルト穴	G	最大長さ	動物	動定格			静モーメント(N·m)				スライダ	レール	
形式																					[50km]	[100km]	C <sub>0</sub>	M <sub>RO</sub>	M	PO	N	N <sub>YO</sub>			
	Н	Ε	$W_2$	W	L	В	J	M×ピッチ×ℓ	L <sub>1</sub>	K	T	穴径	T <sub>1</sub>	N	$W_1$	H <sub>1</sub>	B <sub>2</sub>	F	$d \times D \times h$	(参考)	L <sub>0max</sub>	C <sub>50</sub> (N)	C <sub>100</sub> (N)	(N)		(1個)	(2個密着)	(1個)	(2個密着)	(g)	(g/100 mm)
PE09TR	10	4	6	30	39.8	21	12	M20.52	26.6	0	0.0	4 O	2.3		18	7.5		30	3.5×6×4.5	10	900	3 000	2 390	4 500	36.5	17.3	113	17.3	113	35	95
PE09UR	12	4	0	30	51.2	23	23 24 M3×0.5×3	38	8	2.8	ø 2	2.0	_	10	7.5	_	30	3.3x0x4.3	10	800	4 000	3 150	6 700	54.5	37.5	210	37.5	210	50	95	
PE12AR	14	4	8	40	45	28	15	M3×0.5×4	31	10	3.2	ø 2.5	2.7		24	8.5		40	4.5×8×4.5	15	1 000	4 350	3 450	6 350	70.5	29.3	180	29.3	180	66	140
PE12BR	14	4	0	40	60	28	28	IVI3XU.3X4	46	10	3.2	Ø 2.3	2.1	_	24	0.0	_	40	4.0x0x4.0	10	1 000	5 800	4 600	9 550	106	63.5	345	63.5	345	98	140
PE15AR	16	1	0	60	56.6	45	20	M4×0.7×4.5	38.4	12	11	ø 3	2.0	(3.3)	42	9.5	23	40	4.5×8×4.5	15	1 200	7 600	6 050	10 400	207	59.0	370	59.0	370	140	275
PE15BR	10	4	9	00	76	45	35	IVI4XU.7X4.3	57.8	12	4.1	ψS	3.2	(3.3)	42	9.0	20	40	4.0x0x4.0	13	1 200	10 300	8 200	16 000	320	135	740	135	740	211	213

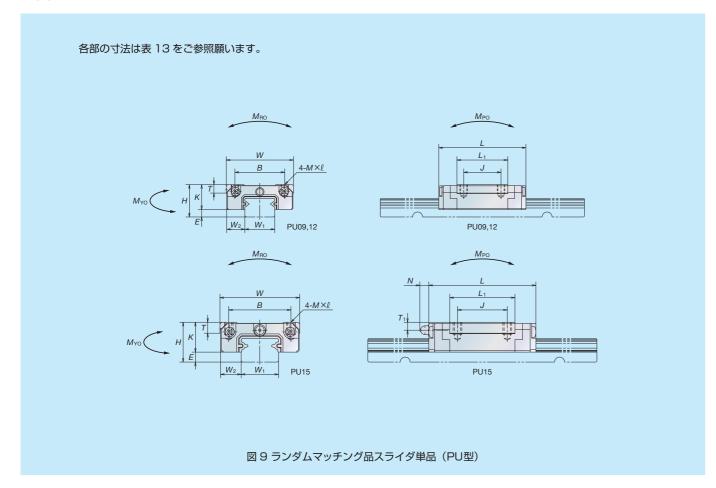
備考) 基本定格荷重は ISO 規格 (ISO14728-1、14728-2) に準拠したものとなっています。

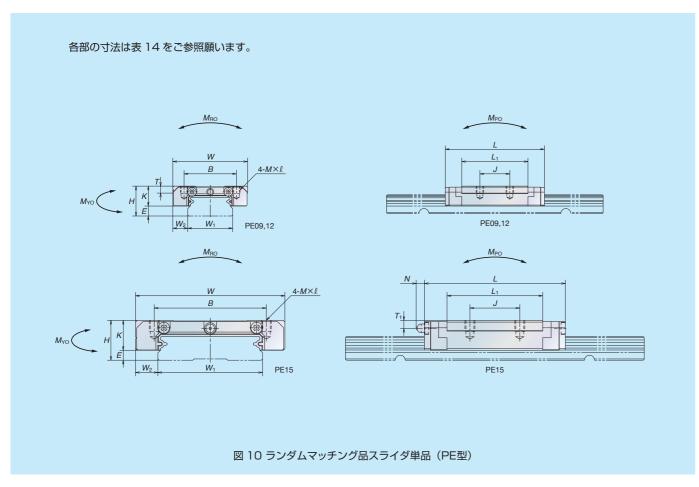
 $C_{50}$ : 定格疲れ寿命が 50km となる基本動定格荷重  $C_{100}$ : 定格疲れ寿命が 100km となる基本動定格荷重

### ミニアチュアシリーズ PU型/PE型

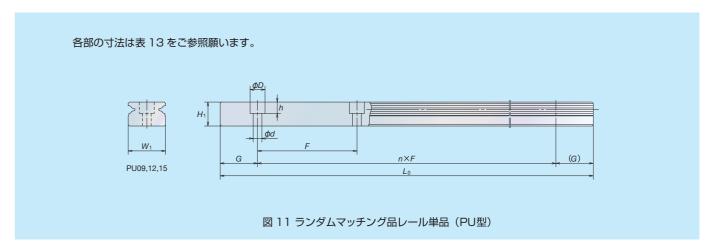
#### 9.2 ランダムマッチング品

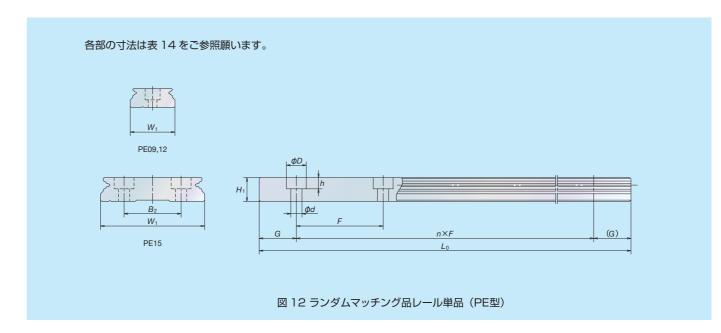
#### (1) ランダムマッチング品スライダ単品





#### (2) ランダムマッチング品レール単品





### **LU型** ✓ LE型との互換について

PU型/PE型は、それぞれLU型/LE型と取付周り寸法および定格荷重が互換になっています。 詳しくは図7、図8、表13、表14をご確認ください。

# 1 取扱い・使用上の注意

- (1) 叩いたりぶつけたりすると損傷する危険性がありますのでご注意ください。
- (2) 最高使用温度は80℃としてください。これを越えると樹脂部分が損傷する危険性があります。
- (3) NSK K1 を装着する場合は、最高使用温度を 50  $^{\circ}$  (瞬間 80  $^{\circ}$ ) としてください。また、脱脂能力を持つ有機溶剤に接触しないようにしてください。白灯油、防錆油(白灯油成分を有する)の中への放置は止めてください。
- (4) ランダムマッチング品の取扱いについて
- ① ランダムマッチング品スライダは仮軸(組付治具)を付けて納入いたします。
- ② スライダをレールに組付ける際には必ず仮軸を使用してください。
- ③ レール組付け時以外はスライダを仮軸から抜かないようにしてください。



### www.nsk.com

他国へ輸出する場合は、製品の輸出に必要な最新法規制の調査を行い、許可取得等の手続きをお願いします。

自動車営業本部

### 日本精工株式会社

東京都品川区大崎 1-6-3 日精ビル 〒141-8560

本 社 TEL.03-3779-7111(代) FAX.03-3779-7431

産業機械事業本部 TEL.03-3779-7227(代) FAX.03-3779-7433
自動車事業本部 TEL.03-3779-7189(代) FAX.03-3779-7917

営業本 部 販売技術統括部 TEL.03-3779-7315(代) FAX.03-3779-8698
東北支社 TEL.025-261-3735(代) FAX.025-261-3768
北関東支社 TEL.027-321-2700(代) FAX.027-321-3476
長岡営業所 TEL.0258-36-6360(代) FAX.0258-36-6390
東京支社
営業部 TEL.03-3779-7251(代) FAX.03-3495-8241
販売技術部 TEL.03-3779-7307(代) FAX.03-3495-8241
札幌営業所 TEL.011-231-1400(代) FAX.011-251-2917
宇都宮営業所 TEL.028-610-8701(代) FAX.028-610-8717

西 関 東 支 社 TEL.046-223-9911(代) FAX.046-223-9910 TEL.0266-58-8800(代) FAX.0266-58-7817 野 支 社 上田営業所 TEL.0268-26-6811(代) FAX.0268-26-6813 TEL,054-253-7310(代) FAX,054-275-6030 静岡支社 名古屋支社 堂 業 部 TEL.052-249-5750(代) FAX.052-249-5751 販売技術部 TEL.052-249-5720(代) FAX.052-249-5711 北陸支社 TEL.076-260-1850(代) FAX.076-260-1851 関 西 支 社 営 業 部 TEL.06-6945-8158(代) FAX.06-6945-8175 販売技術部 TEL.06-6945-8168(代) FAX.06-6945-8178 京滋営業所 TEL.077-526-8212(代) FAX.077-526-1790 支 社 TEL,079-289-1521(代) FAX,079-289-1675 支 社 TEL,082-285-7760(代) FAX,082-283-9491 TEL,084-954-6501(代) FAX,084-954-6502 カ. 州 支 社 TFL.092-451-5671(代) FAX.092-474-5060 熊本営業所 TEL.096-381-8500(代) FAX.096-381-0501

東日本自動車第一部(厚本) TEL.046-223-8881(代) FAX.046-223-8880
東日本自動車第一部(東海) TEL.0566-71-5351(代) FAX.0566-71-5365
東日本自動車第三部(宇都宮) TEL.03-3779-7892(代) FAX.03-3779-7439
東日本自動車第三部(東海) TEL.0566-71-5260(代) FAX.028-610-9806
東日本自動車第三部(日立) TEL.029-222-5660(代) FAX.029-222-5661
中部日本自動車部(豊田) TEL.0565-31-1920(代) FAX.0565-31-3929
中部日本自動車部(大阪) TEL.06-6945-8169(代) FAX.06-6945-8179

中部日本浜松自動車部 TEL.053-456-1161(代) FAX.053-453-6150

西日本自動車部(広島) TEL.082-284-6501(代) FAX.082-284-6533

〈2022年3月現在〉 最新情報はNSKホームページでご覧いただけます。

お問合せ: 製品については、お近くの支社・営業所にお申し付けください。

| についてのお問合せ | ■メガトルグ

日立営業所 TEL.029-222-5660(代) FAX.029-222-5661

■ベアリング・精機製品関連(ボールねじ・リニアガイド・モノキャリア)

■メルトルクモータ・X Y モンユール

0120-502-260 0120-446-040

NSK販売店



この印刷物は環境に配慮した用紙・印刷方法を採用しています。